

# いま問われる**社会保障のミライ。**

## ～ 私たちの**願い**、政府の**ネライ**

講師：**伊藤 周平** 教授

年金・医療・介護・生活保護…社会保障のあらゆる分野で強行されている負担増。その“プログラム”は10年以上前から、法律として起動させられていました。

コロナ禍を経ていま空前の「防衛費増」へ？子どもからお年寄りまで、すべての世代にわたって一層の“生きづらさ”が、ズッシリと押しつけられています。

「人間らしく暮らしたい」。一緒に声あげ行動することで切り拓ける未来について、斯界の第一人者である伊藤周平先生のご講演から、考えていきたいと企画しました。

ぜひお誘いあわせの上、ご参加ください。

**参加無料**

### 【講師略歴】

鹿児島大学法文学部教授。

1960年生まれ。専攻は社会保障法。

東京大学大学院修了。労働省（現厚生労働省）、

社会保障研究所（現国立社会保障・人口問題研究所）、法政大学助教授、九州大学助教授を経て、2004年より鹿児島大学法科大学院教授。2017年より現職。近著『岐路に立つ日本の社会保障—ポスト・コロナに向けての法と政策』（日本評論社）など著作多数。



と き：**7月15日(土)** 午後1時30分～3時(講演後、午後4時まで総会)

ところ：**広島ロードビル 3階ホール** [広島市東区光町2丁目9-24]

QRコード読み取りで接続 →



主催： 広島県社会保障推進協議会(広島県社保協)

Zoom 配信

<https://bit.ly/3IZPGo3>

ミーティング ID: 889 3909 6988

パスコード: 440490